

〔嬉遊笑覽^十飲食^上〕按るに、今加賀の産にすぢ魚といふものあり、鱒の骨を去りて鹽干にしたるものなり、是即ちすはやり也、すぢうをとほは條魚を訓るなるべし、古へも初より細かに作りしものにはあらぬなるべし、削り物といふも、此類の物をいふなり、正しくはすはえわりなるを、えわの反やとなれば、すはやりといふ、

〔令義解^三賦^三役^三〕凡調^略○中 正丁一人、絹繩八尺五寸六丁成反^略○中 若輸雜物者^略○中 雜魚楚割五十斤、

〔延喜式^五齋宮^略〕月料^略○中

鯛楚割鮫楚割各七升八兩^略○中

正月三節料

東鯨^略○中 烏賊、鯛、楚割各三升、楚割鮭三隻、

〔延喜式^二主計^四〕凡諸國輸調^略○中 雜魚楚割、鯛、求割、鯛、臘、蠣、臘各十六斤十兩^略○中

凡中男一人輸作物^略○中 烏賊、乾鮪、雜魚楚割^略○中 各二斤、楚割鮭二斤八兩^略○中

志摩國^略○註 調^略○中 雜魚楚割^略○中 庸輸鮑堅魚鯛楚割^略○下

〔延喜式^三宮內^一〕諸國例貢御贄

信濃國^略 梨子、干棗、姫胡、桃子、楚割鮭、

〔延喜式^三大膳^二〕賀茂神祭齋院陪從等人給食料

雜平魚、雜魚、楚割各七斤十四兩^略○中

同祭齋院司別當已下四人食料

東鯨、堅魚、隱岐、鯨、煮、堅魚、平魚、楚割各十二兩、

〔延喜式^三內膳^九〕年料

信濃國^中略 楚割鮭一荷、納九籠、籠別、越後國^楚割鮭八籠、八、六隻、例、貢、十、月、進、之、○、中、略、